

# 12月は「地球温暖化防止月間」です 節電・省エネを心掛け、地球温暖化を防ごう

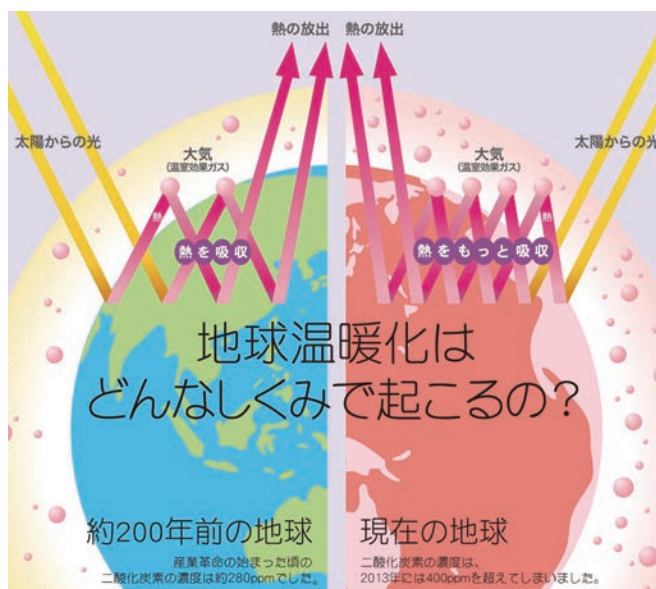
日本国内では、今年の夏も全国的に猛暑に見舞われ、大雨による土砂災害なども発生しました。世界中でも近年、地球温暖化の影響による異常気象を原因とした洪水や森林火災、干ばつなどの災害が、各地で相次いで起きています。地球温暖化を防ぐため、皆さん一人ひとりが生活習慣を見直し、家庭や職場でできることから始めてみませんか。

【問い合わせ】環境政策課環境計画・緑化推進担当(☎282-1711 内線1453)

## 地球温暖化はどんな仕組みで起こるの？

地球を取り巻く大気には、二酸化炭素やメタンなどの「温室効果ガス」が含まれています。温室効果ガスは、太陽からの光が地球に届き再び宇宙へ放出される際に、熱を吸収し大気を暖めています(右図参照)。現在、地球の平均気温は約14度ですが、近年は大気中の温室効果ガスの濃度が高まり、熱の吸収が増えた結果、気温が高くなってきています。

世界で排出される温室効果ガスの7割以上は、二酸化炭素です。二酸化炭素は石油や石炭等の化石燃料の燃焼などによって排出されています。1750年の産業革命前と比較すると、大気中の二酸化炭素濃度は、40パーセント以上も増加しています(IPCC第4次評価報告書)。



(出典)全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト

## 地球温暖化が進むとどうなるの？

このまま地球温暖化が進むと、今世紀末には地球の平均気温が最大で4.8度上昇し、現在起きている異常気象のほか、右記のようなさまざまな災害が起こると想定されています。

### 【今後予想される主要リスク】

▽沿岸・島しょの海面上昇や高潮 ▽大都市の洪水・豪雨 ▽電気供給・医療等サービスのインフラ機能停止 ▽熱中症による死亡や健康被害 ▽食糧不足 ▽飲料水・灌漑用水等の水不足 ▽海洋生態系の損失による漁業への打撃 ▽陸域および内水の生態系損失

## 私たちにできることは…

私たちは、車の運転や料理、入浴などの日常的な行動の際に石油や天然ガス等を燃やしています。また、私たちの生活に欠かせない電気の多くは、石油や石炭、天然ガスを燃やしてつくられています。日本の二酸化炭素排出量のうち約15パーセントを占めている家庭のエネルギー消費は、地球温暖化の大きな要因の一つです。

そのため、私たち一人ひとりが日々の生活の中で、積極的に節電に努めることが地球温暖化を食い止めることにつながるのです。

## あなたの省エネ度はどれくらい？

### ライフスタイルチェック25



#### 空調設備の省エネ

- ☐ 暖房は20度、冷房は28度を目安に温度設定をしている。
- ☐ 電気カーペットは部屋の広さや用途に合ったものを選び、こまめに温度調節をしている。
- ☐ 冷暖房機器は不要なつけっぱなしをしないように気をつけている。
- ☐ こたつはこたつ布団と一緒に敷布団と上掛けを使用し、こまめに温度調節をしている。

#### 照明の省エネ

- ☐ 照明は、高効率蛍光灯またはLED照明を使用するようにしている。
- ☐ 人のいない部屋の照明は、こまめな消灯を心掛けている。

#### テレビの省エネ

- ☐ テレビをつけっぱなしにしたまま、他の用事をしないようにしている。

#### キッチンの省エネ

- ☐ 冷蔵庫内は季節に合わせて温度調整をし、物を詰め込み過ぎないように整理整頓している。
- ☐ 冷蔵庫は壁から適切な間隔(側面0.5～2センチメートル、上部5～30センチメートル)を空けて設置している。
- ☐ 冷蔵庫の扉は開閉を少なくし、開けている時間を短くするようにしている。
- ☐ 洗い物をするとき、給湯器の温度設定をできるだけ低くするようにしている。
- ☐ 煮物などの下ごしらえは電子レンジを活用している。
- ☐ コンロの火が鍋からはみ出さないようにしている。
- ☐ 炊飯器や電気ポットを長時間使わないときには、コンセントからプラグを抜くようにしている。
- ☐ 食器洗い乾燥機を使用するときは、まとめて洗い、こまめに温度調節をしている。

#### お風呂・トイレの省エネ

- ☐ お風呂は、間隔を置かずに入り、追いだきをしないようにしている。
- ☐ シャワーはお湯を流しっぱなしにしないように気をつけている。
- ☐ 温水洗浄便座は温度設定をこまめに調節し、使わないときはふたを閉めるようにしている。

#### 洗濯の省エネ

- ☐ 洗濯するときは、まとめて洗うようにしている(洗濯機容量の70～80パーセント程度)。

#### 車の省エネ

- ☐ ふんわりアクセル「eスタート」※を心掛けている。  
※急発進や急加速をせず、時速20キロメートルを目安に穏やかにアクセルを踏み込む運転方法。
- ☐ 加減速の少ない運転をするように気をつけている。
- ☐ 早めのアクセルオフをするように気をつけている。
- ☐ アイドリングはできる限りしないように気をつけている。

#### その他

- ☐ 電気製品を使わない時は、コンセントからプラグを抜き、待機消費電力を少なくしている。
- ☐ 電気・ガス・石油機器などを買う時は、省エネルギータイプのものを選んでいる。  
※資源エネルギー庁ホームページ(<https://seihinjyoho.go.jp/index.html>)から最新の省エネ型製品が確認できます。



いくつ当てはまったかな？  
できることから  
実践してみよう！

| 20個以上   | 19～12個   | 11～5個    | 4個以下    |
|---------|----------|----------|---------|
| ズバリ省エネ派 | まあまあ省エネ派 | まだまだ省エネ派 | もっと省エネ派 |